

風しん
注意報
発令



生まれてくる赤ちゃんのために 「風しんワクチン」

妊婦、とくに妊娠初期の女性が風しんにかかると、生まれてくる赤ちゃんが「先天性風しん症候群」という病気にかかってしまうことがあります。耳が聞こえにくい、目が見えにくい、生まれつき心臓に病気がある、発達がゆっくりしているなど、赤ちゃんがそのような生まれつきの病気にならないよう家族みんなで風しんの予防接種を受けることをご検討ください。

女性は妊娠前に

▼
風しんの予防接種を
ご検討ください

接種後2ヵ月は避妊が必要です
接種回数は
子どもの頃の接種を含めて2回です

成人男性は

▼
風しんにかかったことがない方
風しんワクチンを受けていない方
どちらも不明な方

▼
接種することを
ご検討ください

2回接種しても問題はありません

妊娠中の女性の家族は

▼
風しんの予防接種を
ご検討ください

▼
妊婦は風しんの予防接種を受けられません
1歳児（第1期）と、小学校入学前1年間
（第2期）は麻しん風しん混合ワクチンの
定期接種を受けましょう

今は成人に多い病気、特に10代後半～50代前半の男性、10代後半から30代前半の女性が多く発病しています

特に昭和54年4月2日～平成7年4月1日生まれの男女は接種率が低く、昭和54年4月1日以前生まれの男性は子どもの頃に定期接種のチャンスがありませんでした

風しんの予防接種は、はしか（麻しん）も一緒に予防できる麻しん風しん混合（MR）ワクチンでうけることをお奨めします

厚生労働省、国立感染症研究所、社団法人日本医師会、公益社団法人日本産科婦人科学会、公益社団法人日本産婦人科医会、公益社団法人日本小児科学会、一般社団法人日本小児科医会、公益社団法人日本小児保健協会、一般社団法人日本感染症学会、日本ウイルス学会、一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会、一般社団法人日本保育園保健協議会、日本渡航医学会、日本環境感染学会、一般社団法人日本耳鼻咽喉科学会、日本ワクチン学会

お問い合わせ先 厚生労働省健康局結核感染症課 TEL. 03-5253-1111 (代) 国立感染症研究所感染症情報センター TEL. 03-5285-1111 (代)

風しん 厚労省

検索

風しん 感染研

検索

平成25年3月作成

瀬戸旭医師会 (84-1155) ・ 瀬戸市 (健康福祉部健康課 85-5511) ・ 尾張旭市 (健康福祉部健康課 55-6800)